



矢川プラス

令和8年度採用 国立市 職員採用案内

●保育士職（中級）
経験者通年採用



城山さとのいえ



旧国立駅舎



市長メッセージ



“まちの未来”を創る仕事が“自分のやりがい”に。
風通しよく働きやすい環境で、
笑顔あふれるまちを一緒に創りましょう！

国立市長 濱崎真也

文教都市・国立は、歴史・文化・教育が薫る美しいまちです。

その中で、子育て支援や教育、高齢者ケア、福祉、まちづくり・環境など、多様な市民サービスを通じて“笑顔あふれるまち”を創ることは、社会への貢献と自己実現が重なり合う、かけがえのない仕事です。

あなたにも、ぜひその喜びを感じていただきたいです！

国立市役所は、人口約7万6千人の小規模自治体ならではの“顔が見える組織”です。

職員同士の距離が近く、若手の意見や挑戦が市政に直結するスピード感があります。若手登用は全国トップ水準であり、30代の管理職も多数。女性の管理職登用も進めており、世代や性別を越えて意見を交わし、互いに学び合う風通しの良い職場です。

「働きやすさ」と「成長機会」の両立にも力を注いでいます。働き方改革とDXの推進により、ライフステージに応じた柔軟な働き方や、業務効率化を進め、仕事と暮らしの両立が自然と実現できる環境を整えています。

これからの国立市には、現役世代を呼び込む施策をはじめ、地域とともに新しい価値を創っていく力が求められます。市民の想いに寄り添いながら、未来をともに描く仲間を心から歓迎します。

私たちと一緒に「笑顔あふれるまち・国立」の未来を創っていきましょう！

採用担当者が考える “国立市役所のオススメPoint”



風通しのよさ・ チャレンジ環境

- ✓ 職員同士の顔が見える小規模な市役所
- ✓ 若手も裁量を任され活躍の機会
- ✓ 全自治体トップ水準の若手登用

働き方改革・DX

- ✓ 育休取得率は都内トップ水準
- ✓ ナチュラルビズによる働きやすい職場環境
- ✓ 重点分野を定めてDX推進中

文教都市× 充実した市民サービス

- ✓ 落ち着いた住環境・景観
- ✓ 全国的に支援が手厚い都内自治体の中で、子育て支援・教育、高齢者支援等をさらに充実

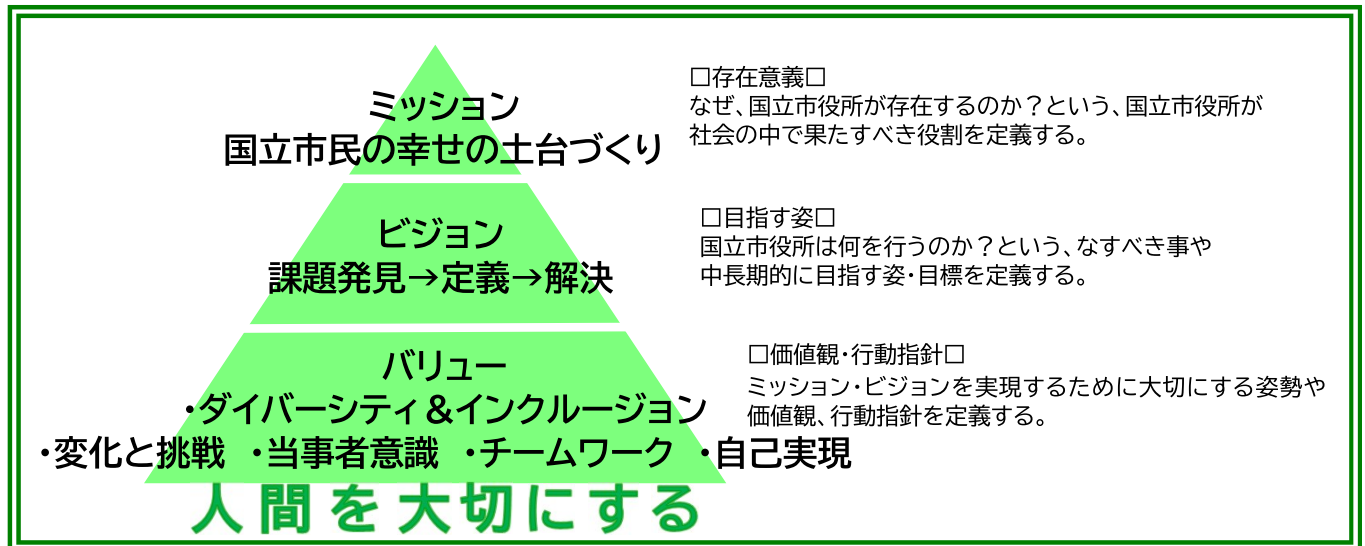
◆基本理念◆ 人間を大切にする

国立市の最も重要な資源は、市民をはじめ、国立市で働く人、学ぶ人、訪れる人、訪ねる人など国立市にかかわるすべての人間です。すべての人たちの命・尊厳・生活を大切にし、互いに尊重し合い、いきいきと活動しやすい環境を作ることこそ、まちづくりの本旨であり、核として位置づけられるものです。

「人間を大切にする」という国立市のまちづくりの基本理念は、45年前に策定された第一期基本構想から今日まで一貫して引き継がれてきました。この基本理念は、「国立市平和都市宣言」や「しょうがいしゃがあたりまえにくらすまち宣言」にもいかされています。



◆国立市のミッション・ビジョン・バリュー◆



「人材育成基本方針」における育成の方向性として、MVVフレームワークを活用することとしています。「人材育成基本方針」は、国立市の中長期的な計画である「国立市総合基本計画」の中に位置づけられるものです。


「国立市総合基本計画」は第5期基本構想・第2次基本計画の期間中です。基本構想は、国立市民を含む、市全体の方向性を示したもので、第1期の基本構想は昭和51年に策定されました。

この第1期から現在の第5期に至るまで、基本理念「人間を大切にする」を、ずっと変わらずに掲げてきました。

この基本理念は、国立市の様々な計画の土壌であり、骨組みです。人材育成基本方針におけるMVVフレームワークでも、基本理念「人間を大切にする」を、その土壌として位置づけています。

国立市職員採用試験(保育士職)実施要領

1 職種・資格・募集人数

職種	試験区分	受験資格	募集人数
保育士職 	中級	<ul style="list-style-type: none">昭和57(1982)年4月2日以降に生まれた方保育士の資格を有している方で、保育士の実務経験(週当たり30時間以上の勤務に限る)が、令和9年3月31日時点で3年以上ある方。 ※上記受験資格の期間は、休業、育児休業、介護休業等で休んでいた期間は通算しません。ただし、労働基準法(昭和22年法律第49号)等に基づく産前産後休業を取得していた期間は通算します。休業期間がある場合は、職務経歴欄に休業期間が分かるように記入してください。※同一期間内の重複した実務経験は、一方のみを通算します	若干名

※試験区分の中級は短期大学卒業程度ですが、学歴不問です。

※外国籍の方も受験できます。ただし、本募集に係る表記(申し込み、試験、結果通知等)は、全て日本語によります。

2 受験の制限

地方公務員法第16条(欠格条項)の規定により、次の各号のいずれかに該当する人は、受験できません。

(1)拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。

(2)国立市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者。

(3)人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者。

(4)日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者。

(5)民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者。

(6)年度内に1回限りのご応募受付となります。

3 採用予定日

原則として、欠員等の状況に応じ順次採用となります。

4 採用までのスケジュール

試験申込	<input type="checkbox"/> オンライン申込 (エントリーシート提出)
案内メール	<input type="checkbox"/> 受験案内メール (オンライン)
第一次試験	<input type="checkbox"/> パーソナリティ検査 (Web受検)
第二次試験	<input type="checkbox"/> 個別面接試験
第三次試験	<input type="checkbox"/> 個別面接試験
最終合格	<input type="checkbox"/> 採用候補者として名簿登載
採用決定	<input type="checkbox"/> 欠員状況に応じて順次採用

5 申込手続

(1) オンライン申込

国立市ホームページ「職員採用募集」ページより、
申込受付ページへアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。
(通信費は自己負担です。)



二次元コードからも
アクセスできます。



(2) 必要項目

申し込みの際には、基本情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレス等)を入力するほかに、次のファイルのアップロードが必要です。

● 申込書・職務経歴書

※様式は国立市ホームページよりダウンロードできます。

● 顔写真

(3) 申込に係る注意事項

- ① 申込内容に不足又は記載の不備がある場合は受付できない場合があります。
- ② 選考に関する提出書類は一切お返しいたしません。
- ③ 個人情報の保護に関する法律及び国立市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、取得をした個人情報は適切に管理し、採用試験にて使用いたします。採用試験以外には利用いたしません。また、採用試験終了後、一定期間保管をさせていただきます。

④内容確認のため連絡する場合があります。照会に応じない場合、申込を辞退したとみなすことがあります。

⑤応募資格を有していない場合は、採用を取り消す場合があります。

***必ず、上記①～⑤について同意を頂き、ご応募頂きますよう、お願いいたします。**

⑥事前に国立市職員課のアドレス「city.kunitachi.lg.jp」及び第一次試験の案内を送信するアドレス「examsinfo.jp」を、必ず受信許可ドメインに設定してください。

⑦お申し込み後1週間経過しても第一次試験の案内メールが届いていない場合は、国立市職員課採用担当まで必ず電話にてお問い合わせください。

6 第一次試験



(1)受験予約

申込が完了した方へ、メールにて第一次試験の案内が送信されます。案内に従い、Web上でパーソナリティ検査を受検してください。

(2)試験内容等

内容	方法・場所	所要時間
パーソナリティ検査	Web受検（自宅）	約20分

(3)合否発表

合否にかかわらず、結果を通知します。

7 第二次試験

第一次試験合格者に対し個別面接試験を実施します。

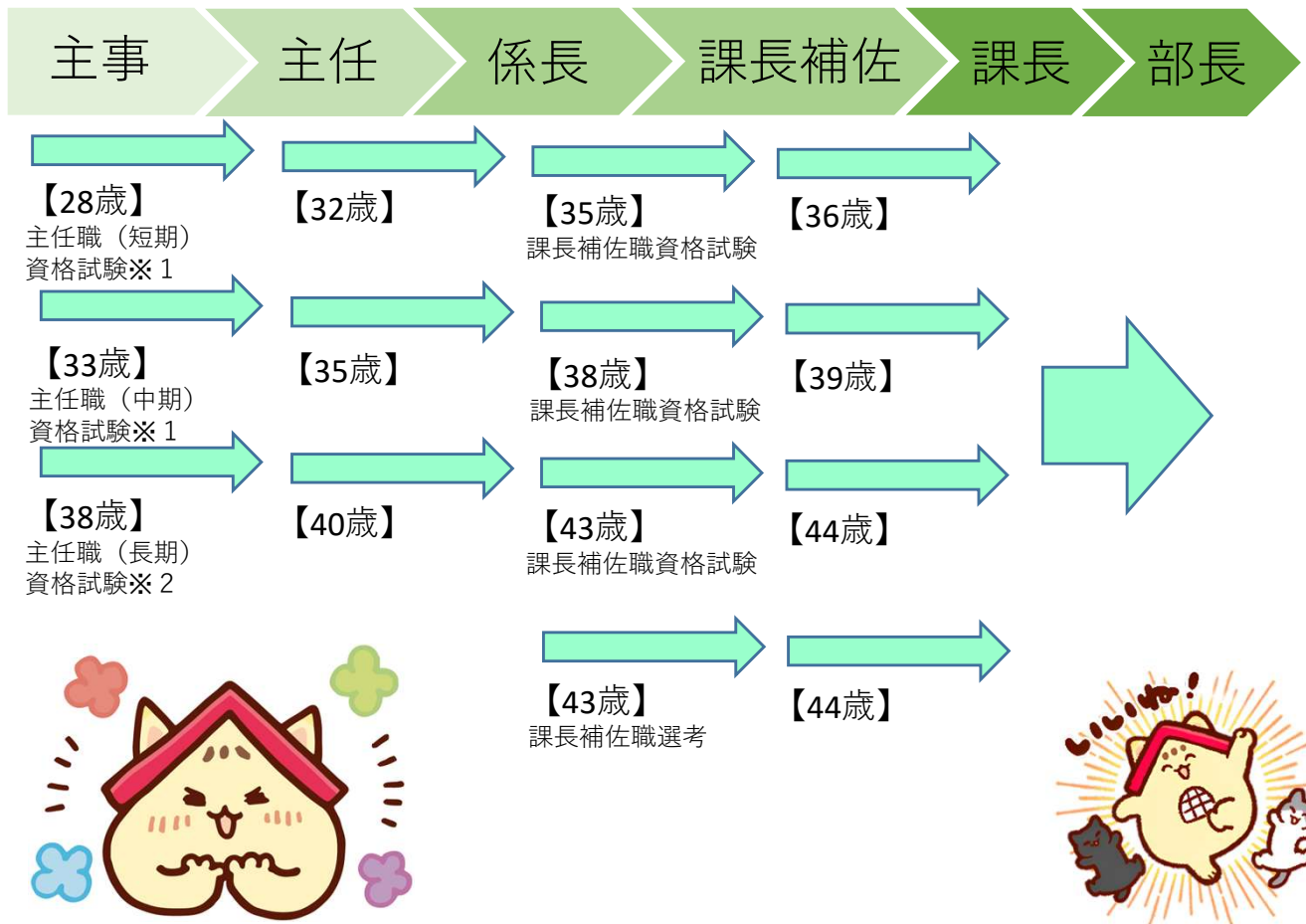
8 第三次試験

第二次試験合格者に対し個別面接試験を実施します。

※第三次試験合格者に対し健康診断を実施します。

◆昇任制度◆

優秀でやる気のある人材を積極的に活用するため、国立市では、採用試験時の区分(上級・中級・初級)に関係なく、同じ条件で昇任試験等を受けられる制度としています。また、主任職への昇任試験において、他自体や民間企業等の経験者の方は、過去の職歴を換算して受験要件の在職年数に加算できる制度としています。



※1 在職年数5年目(区分が上級の場合。中級の場合は7年、初級の場合は9年。)より受験可。(規則に基づき、在職年数に前歴加算が可能です。例:採用職種と同じ職種で、正規職員としての前歴が4年(区分が上級の場合。中級の場合は6年、初級の場合は8年。)以上ある場合は、28歳以上かつ市職員として在職1年目より受験可能です。)

※2 在職年数15年目より受験可。(規則に基づき、14年を限度として在職年数に前歴加算が可能です。例:採用職種と同じ職種で、正規職員としての前歴が14年以上ある場合は、38歳以上かつ市職員として在職1年目より受験可能です。)

※3 上記制度は令和8年4月1日時点での制度です。今後、制度改正等により変更となる場合があります。また、在職年数については、採用年月日や前職の職種・形態等により異なります。

国立市人材育成基本方針は国立市ホームページに掲載しています。
詳しい制度等を知りたい場合には、右記QRコードよりご覧ください。

国立市人材育成基本方針



◆多様な人材が活躍できる職場づくり◆

国立市では育児・介護に関する制度の充実だけでなく、ワーク・ライフ・バランスが実現できるよう柔軟な勤務制度などの整備に加え、年次有給休暇等の取得や男性職員の育児休業の取得促進などを進めています。

休暇等の取得の促進

年次有給休暇平均取得日数

15.1日/20日

◆全国平均 13.4日 ◆都内26市平均 15.18日

男性職員の育児休業取得率

83.3%

◆全国平均 59.6% ◆都内26市平均 76.3%

◆子育てと仕事の両立支援 育児に関する主な制度

● **育児休業**(※無給)※条件を満たした場合、共済組合から育児休業手当金の支給あり
3歳に満たない子を養育するため休業できる制度



● **育児時間**(有給)

1歳6月に達しない乳児を養育するために、1日2回それぞれ少なくとも30分 1日につき90分以内取得できる休暇

● **子育て応援部分休暇**(減給)

小学校1年生を修了するまでの子を養育するため、1日の勤務時間の一部を勤務しないことができる制度

● **子どもの看護等休暇**(有給)

中学校就学前の子の看護(予防接種・健康診断含む)や、子の学校の学級閉鎖、卒園式・入学式等の式典への参加の場合に取得できる制度



育児休業を取得した男性職員へのインタビュー



子どもが生まれた際、育児休業(1人目が1か月、2人目が4か月)を取得しました。もともと育児休業を取得したいと思っていましたが、経験者の先輩や友人に話を聞き、より取得したいと思いました。休暇中は、お風呂やミルク、寝かしつけなどを行い、妻とともに苦労や喜びを共有することができました。そして、改めて子育ての大変さとともに妻にあらためて感謝しています。また、予防接種や検診などにも行くことができ、子どもの成長を目の当たりにできました。課長職として、数か月の育休取得は、職場への影響も大きいため、業務の引継ぎや日程調整等を係長と行いました。育児休業中は係長を筆頭に係員の皆さんがよく頑張ってくれたので本当に感謝しています。男性の育児休業取得率や取得期間が増加してきていると思います。そのため、この間得た経験や知識をまた次に育休を取得してみたいと思っている職員に伝えていきたいです。

◆給与◆

◆初任給

中級初任給(給料+地域手当16%) 約248,008円

※職務経験年数、職種等に応じて、増額される場合があります。

※採用試験申込書類の職歴を基に初任給計算をしています。

※職歴の記載がない場合は無職であったものとして、計算をします。

◆昇給

年1回

◆諸手当

①扶養手当 子、父母等、対象に応じた手当額を支給

②住居手当 15,000円(28歳未満の借家・借間に居住する世帯主)

15,000円(35歳未満の借家・借間に居住する世帯主)

※上記の他、職員の給与に関する条例に基づき、通勤手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当等が支給されます。

※上記は令和8年4月1日現在のものとなります。

◆福利厚生◆

各地の保養施設への宿泊助成や、パッケージ旅行利用助成、人間ドック助成、貯金事業、貸付事業などを行っています。

◆勤務時間・休日◆

①勤務時間は1週38時間45分(原則午前8時30分から午後5時15分まで)で、週休二日制です。

②休日は、原則として土曜日、日曜日及び国民の祝日等です。

※勤務時間と休日は、配属先により異なる場合があります。

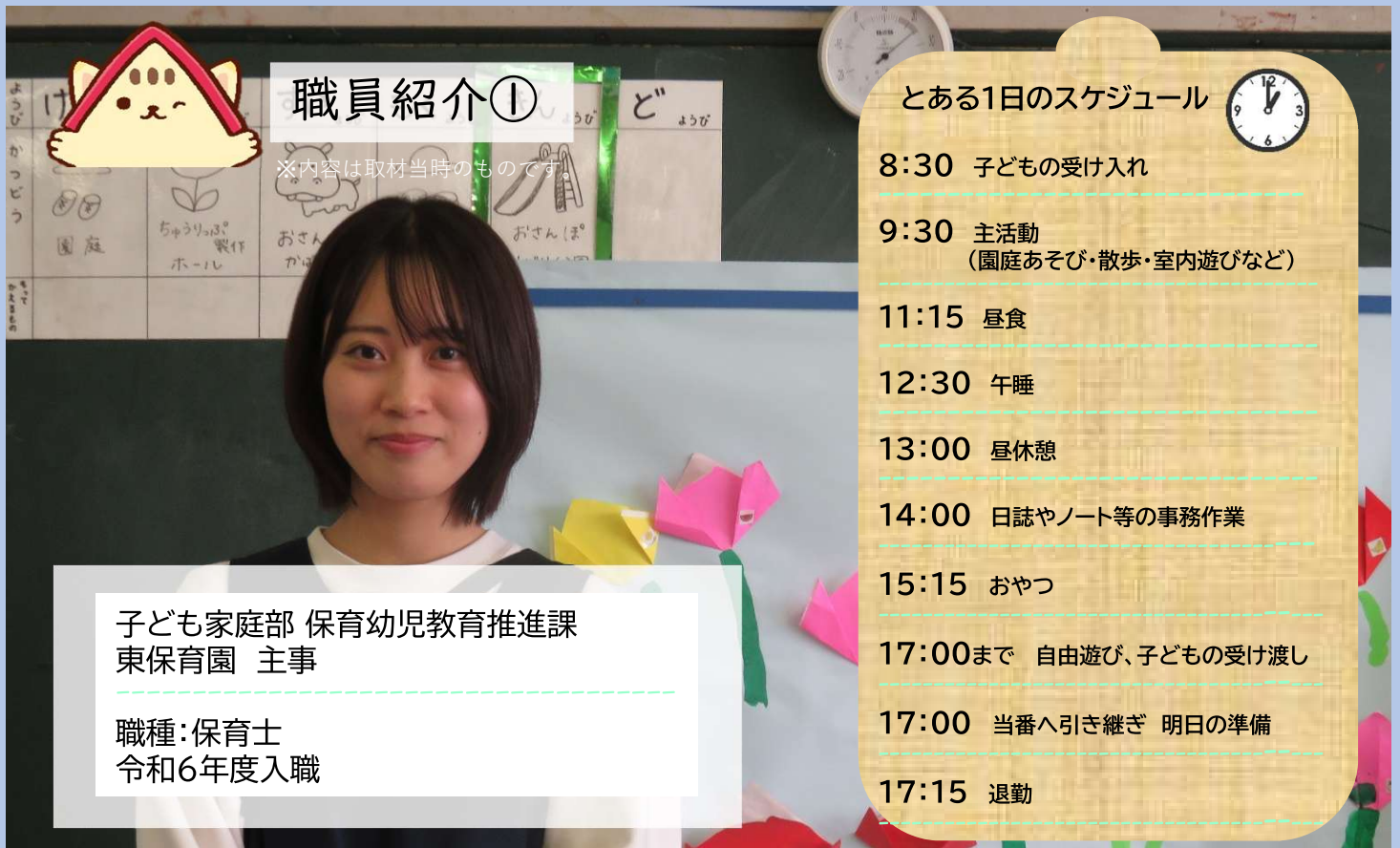
◆休暇◆

1年間に20日の年次有給休暇(年度初めの付与日数)、その他夏季休暇、忌引休暇、結婚休暇、介護休暇、出産育児関連休暇等の制度があります。

◆勤務地◆

市役所本庁舎及び国立市内関連施設





職員紹介①

※内容は取材当時のものです

子ども家庭部 保育幼児教育推進課
東保育園 主事

職種:保育士
令和6年度入職

とある1日のスケジュール



- 8:30 子どもの受け入れ
- 9:30 主活動
(園庭あそび・散歩・室内遊びなど)
- 11:15 昼食
- 12:30 午睡
- 13:00 昼休憩
- 14:00 日誌やノート等の事務作業
- 15:15 おやつ
- 17:00まで 自由遊び、子どもの受け渡し
- 17:00 当番へ引き継ぎ 明日の準備
- 17:15 退勤

Q1.現在の仕事内容

子どもの発達に寄り添い、遊びや生活を通して成長を支援する仕事です。保護者の方との信頼関係を基盤とし、安心して預けてもらえるよう常に意識しています。保育環境の安全管理や行事等の運営も職員間で連携を取りながら行っています。

Q2.職場の雰囲気

アットホームな雰囲気の中で日々子どもたちに癒され、元気をもらいながら楽しく保育をしている職場です。入職して3年目になりますが、優しい先輩方にいつもわからないことなどを教えていただいています。

Q3.国立市に就職を決めた理由

幼いころから保育園の先生になることが夢でした。公務員試験を受けていく中で私が通っていた大学と国立市が包括連携協定を結んでいることを知り、国立市の子育て支援などについて調べていく中で大学での学びを国立市の保育士として生かしていきたいと思い就職を決めました。

Q4.仕事のやりがい

子どもの発達に寄り添った保育を考えていく中で難しさを感じることもありますが、一人一人の成長を間近で感じるときや、保護者の方と会話をする中で信頼していただけているなど感じる時などに特にやりがいを感じます。

Q5.国立市の良いところ

大きな市ではありませんが、市職員はその分市民の方に寄り添うことができる点です。また自然や公園がたくさんあり、子どもたちとお散歩に行くたびに新しい発見がありとても楽しいです。お散歩に行く道中では市民の方が声をかけてくれることも多く、とても暖かく素敵なまちだと思います。

Q6.受験者へのアドバイス

国立市で働きたいという気持ちと自分自身の強みや経験を国立市職員になってどのように活かしていきたいかを試験の中でアピールし伝えていくことが大切だと思います。





職員紹介②

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール



- 8:30 メールチェック、
前日のくにPayの利用実績確認
- 9:30 決裁文書の確認
- 10:30 庁議
- 12:00 昼休憩
- 13:00 基幹系システムベンダーとの打ち合わせ
- 15:00 施策評価会議
- 17:00 メールチェック、決裁文書の確認
- 17:30 退庁



副市長との打ち合わせ



情報システム係との定例打ち合わせ

政策経営部 行政改革・情報政策担当
課長

職種:一般事務
平成24年度入職

Q1.現在の仕事内容

行政改革・情報政策担当課長という名前のとおり、行政改革と情報政策に関する業務を所掌しています。具体的には、市の事業の評価、組織改正、定員管理、情報システム全般の管理、自治体DXの推進といった業務に加え、国立市独自のデジタル地域通貨「くにPay」の企画・運営も行っていきます。



Q2.職場の雰囲気

よく他の部署の職員から「政策経営課はいつも静かで話しかけにくい」と言われますが、決してそんなことはなく、熱い政策論議を交わしていることもあれば、昔話に花を咲かせていることもあります。最近はようやくチャットツールを導入したこともあり、画面越しに会話していることも多くなりましたが(笑)。

Q3.国立市に就職を決めた理由

元々は公務員志望というわけではなく、民間企業の就職活動を行っていました。当時の就活は今ほど売り手市場ではなかったこともあり、かなりの数受けましたがまったく箸にも棒にもかかりませんでした。そこで、途中から地方公務員も選択肢に入れることにし、地元も含めいくつかの自治体を受験したところ、たまたまご縁があり拾っていただけた国立市にお世話になることにした、というのが正直なところでした。

Q4.仕事のやりがい

私の好きな言葉の一つに「鶏口となるも牛後となるなかれ」があります。大きな集団で埋もれるよりは、小さな集団の中で存在感を示したほうがよい、というような意味ですが、国立市役所は良くも悪くも一つ一つの組織(係)が小さく、職員一人一人の守備範囲が大きくなりがちです。そのため、新人のうちから大きな仕事を任せてもらえることも多く、当然苦勞もありますがその分やりがいも大きいと思っています。

Q5.キャリアについて

都市振興部建設課(3か月)→都市整備部交通課(4年)→政策経営部政策経営課(財政係3年・政策経営係長4年)→政策経営部行政改革・情報政策担当課長(現職)(2年目)
初めて配属されたのは、現在の道路交通課で、自転車駐車場や街路灯、コミュニティバスの管理などの担当をしていました。次に、政策経営課に異動し、財政係では予算の編成や使用料・手数料の見直し、政策経営係では係長として特別定額給付金支給事務や市政全般の政策立案に携わり、それらを経て今のポストに就きました。ありがたいことに、若いうちから責任あるポストを任せていただいているのかなと思っています。

Q6.国立市の良いところ

まちとしての良さは、コンパクトな市域に文教都市として落ち着いたのがある街並みが形成されつつも、多摩川や城山といった自然を感じられる面白さがあるところでしょうか。市役所としての良さは、ドラマや映画の撮影にピッタリな昔ながらの本庁舎で、すぐに顔が見える位置で個性豊かなメンバーが働いていることだと思います。

Q7.受験者へのアドバイス

「公務員は安定している」とよく言われると思います。確かに、身分や給与は保障されている面もありますが、昨今はコロナ禍や物価高騰といった社会の変化のスピードがさらに高まり、我々も自らをアップデートしていかなければなりません。一方で、住民の福祉のために働くという使命は昔も今も変わりません。変わるべき部分と変えずに守るべき部分、この両面を意識してどんな国立市役所の職員になりたいのかを考えてみてください。

職員紹介③

※内容は取材当時のものです。



とある1日のスケジュール



- 8:45 施設開館準備
- 9:00 メールチェック、決裁文書確認
- 10:00 業者打合せ
- 12:00 昼休憩
- 13:00 新規事業打合せ
- 15:00 職員面談
- 16:30 メールチェック、決裁文書確認、
夜間管理者への申し送り
- 17:30 退勤



行政管理部主幹(社会福祉法人くにたち
子どもの夢・未来事業団派遣) 課長

職種:一般事務
平成24年度入職

Q1.現在の仕事内容

現在は、市が設立した社会福祉法人「くにたち子どもの夢・未来事業団」に派遣職員として出向しています。令和7年7月にオープンした公共施設「国立駅南口子育て・子育て応援テラス」の所長として施設運営を担うとともに、法人本部の法人経営室長を兼務し、法人全体の予算調整や人材確保、新規事業の立案などにも携わっています。

Q2.職場の雰囲気

事業団は「子どもを真ん中にしたまちづくり」を組織理念としており、私のような市からの派遣職員と、さまざまな分野で子どもに関わる専門職員によって構成されています。市が設立した法人ではありませんが、民間の社会福祉法人であるため、事業立案から実施までのスピードが速く、職員のモチベーションも非常に高い組織だと感じています。

Q3.国立市に就職を決めた理由

他の公務員試験を受験しに初めて国立駅に降り立った時に、大学通りの風景にとっても魅力を感じ、その後国立市を受験することにしました。私自身、大学卒業後数年間就職キャリアがない中で、運よく国立市にご縁をいただき、現在に至っています。

Q4.仕事のやりがい

国立市の職員は、他自治体と比べて一人ひとりが担う業務の幅が広いと思います。大変さもありますが、その分さまざまな分野の知識や経験を得ることができ、仕事の充実感は大きいと感じています。幅広い業務に挑戦したい方や、意欲を持って仕事に取り組みたい方には、とてもやりがいのある職場だと思います。

Q5.キャリアについて

教育委員会学校指導課(3年)→政策経営部政策経営課(2年)→教育委員会生涯学習課(3年)→子ども家庭部児童青少年課(3年)→子ども家庭部子育て支援課(2年)→出向で現職
キャリアでは教育・子どもに関わるものが多いです。子ども家庭部での5年間のうち4年間は新規施設(矢川プラス・国立テラス)の開設準備担当として、多方面の部署・機関・事業者と調整や検討を行いました。

Q6.国立市の良いところ

国立市の魅力は、市民の方との距離が近く、顔が見える関係の中で仕事ができるところだと思います。人口規模が大きすぎないまちだからこそ、市民の声を身近に感じながら業務に取り組むことができます。まちの人とのつながりを実感できるところが国立市の良さだと感じています。

Q7.受験者へのアドバイス

職歴の有無にかかわらず受験できるのが、公務員の良いところだと思います。私のように大学卒業後にフラフラしていた期間がある方でもご縁があることもありますので、様々な方のご応募をお待ちしています。



職員紹介④

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール



8:30 メールチェック
各種電子決裁の確認

9:00 人事面談

10:00 庁議

12:00 昼休憩

13:00 経験者採用最終面接

15:00 理事者レク

16:30 議員対応

17:20 退勤



総務課長と打ち合わせ

行政管理部 部長

職種:一般事務
平成14年度入職

Q1.現在の仕事内容

行政管理部長として、人事や総務などを統括しています。最前線で市民サービスを担う職員が、最大限のパフォーマンスを発揮し、いきいきと働き続けられるための「土台づくり」と「環境整備」が私の主な役割です。

Q2.職場の雰囲気

年次や役職に関わらず、フラットに意見を言い合える風通しの良さがあります。若手職員の新しい発想や「やってみたい」という挑戦を歓迎し、失敗を恐れずに組織全体でバックアップしようとする温かい雰囲気があります。

Q3.国立市に就職を決めた理由

学生時代、体育会野球部のリーグ戦でJR国立駅南口に初めて降り立った日、大学通りの満開の桜に迎えられました。秋には銀杏が映え、その街並みの美しさに魅せられて今日の私があると言っても過言ではありません。

Q4.仕事のやりがい

コロナ禍で市民の方から頂いた「ありがとう」の言葉は今も私の原動力です。現在は部長として、採用や異動に関わった職員たちが各部署で生き活きと輝く姿を見ることに、日々大きなやりがいを感じています。

Q5.キャリアについて

生活保護、防災、企画政策、環境など、現場から市政の舵取りまで幅広い部署を経験しました。多様な分野で得た知見を繋ぎ合わせ、現在は部長として組織全体を俯瞰し、職員を力強く支えるキャリアを歩んでいます。

Q6.国立市の良いところ

美しい大学通りの景観に代表される文教都市の落ち着きと、コンパクトな街ならではの「市民と行政の距離の近さ」です。顔の見える関係性が築きやすく、市民の皆さんの声を直接施策に活かせる点が最大の魅力です。

Q7.受験者へのアドバイス

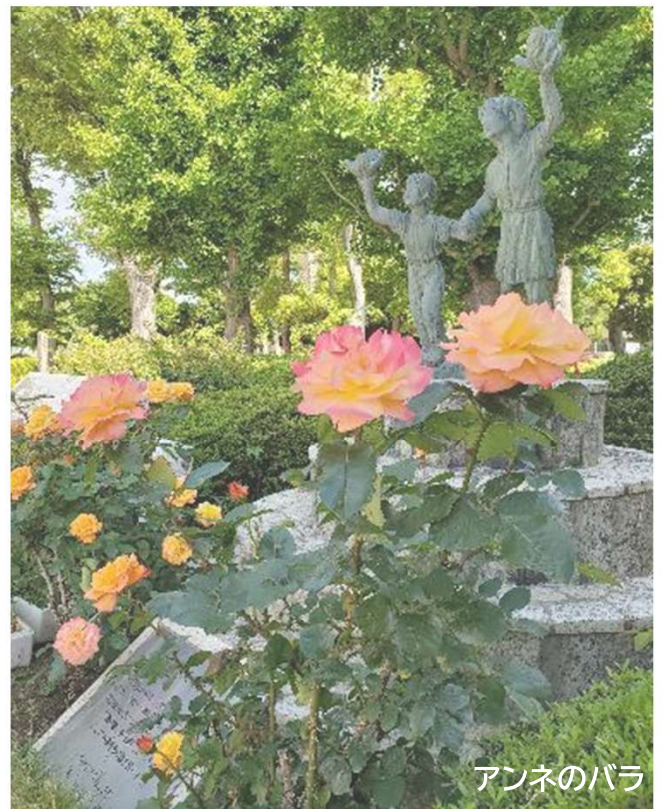
飾らず、ぜひ等身大のあなたらしさを面接で伝えてください。国立市には、皆さんの若い感性や新しい視点を受け入れる土壌があります。この美しい街の未来を、私たちと一緒に創っていきける日を楽しみにしています。



谷保第4公園



大学通り



アンネのバラ



さくら通り

**国立市役所行政管理部職員課
人事・人材育成係**

〒186-8501

東京都国立市富士見台2-47-1

☎042-576-2111（内線261）

✉jinji@city.kunitachi.lg.jp

国立市 職員募集

